ゾーベック™エンカンティア™SE

園芸用殺菌剤



豊かな実りにつながる新しい効き目。
2種類の有効成分で疫病・べと病と闘う!

- 2種の有効成分のはたらきで、疫病・べと病に安定した効果
- 従来の薬剤に対して感受性の低下した疫病菌・べと病菌にも有効
- 浸透移行性があるため新葉も守る
- 耐雨性に優れる
- 病原菌生活環の全ステージで優れた効果



CORTEVA™ agriscience

NICHINO 日本農薬株式会社

Visit us at corteva.jp

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

ゾーベック™エンカンティア™SE

農林水産省登録：第24254号
有効成分：オキサチアピプロリン（通称：ゾーベック）…2.8%、ファモキサドン…28.0%

葉菜版

園芸用殺菌剤

疫病・べと病に対するゆとりの防除効果

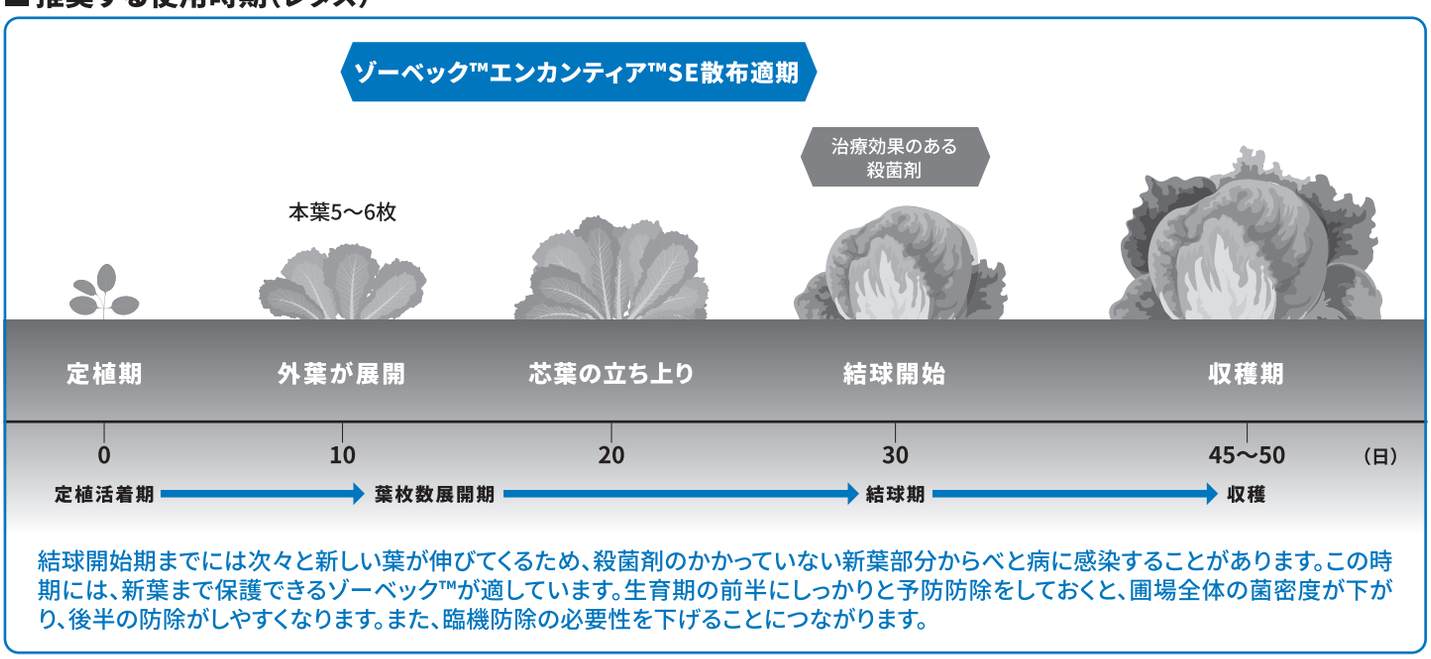
疫病菌・べと病菌に対する基礎活性が高く、また病原菌生活環における様々なステージに作用します。そのため、病気の発生しやすい条件の中でも安定して優れた防除効果を発揮します。また、感染前の予防的な散布が基本ですが、悪天候（荒天、連続的な降雨など）や他の管理作業のためやむをえず最適な防除タイミングを逃してしまった場合でも比較的安定した効果が期待できます。

■適用病害と使用方法

2023年6月現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	オキサチアピプロリンを含む農薬の総使用回数	ファモキサドンを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	疫病	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内	4回以内
		500倍	25ℓ/10a					
		32倍	1.6ℓ/10a			無人航空機による散布		
		64倍	3.2ℓ/10a					
レタス	べと病	4000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内	2回以内
非結球レタス								
はくさい				収穫14日前まで				3回以内

■推奨する使用時期（レタス）



結球開始期までには次々と新しい葉が伸びてくるため、殺菌剤のかかっていない新葉部分からべと病に感染することがあります。この時期には、新葉まで保護できるゾーベック™が適しています。生育期の前半にしっかりと予防防除をしておくと、圃場全体の菌密度が下がり、後半の防除がしやすくなります。また、臨機防除の必要性を下げることにつながります。

■効果・薬害等の注意

●使用前によく振って、薬液が十分懸濁されていることを確認してから使用してください。●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。●アルカリ性農薬との混用はさけてください。●散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。●使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。●散布にあたっては、風向きなどに注意し、薬液が周辺の作物に飛散してかからないように十分注意してください。●過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせて使用してください。●耐性菌管理の観点から、育苗期間中は本剤を使用しないでください。●ばれいしょに対して希釈倍数500倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。●本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。①散布は各散布機種の散布基準にしたがって実施してください。②散布機種に適合した散布装置を使用してください。③散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。④散布薬液の飛散によって動植物の被害や自動車の塗装等に被害を与えるおそれがあるなど、各分野に影響があるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。●本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■安全使用上の注意

●誤飲などのないよう注意してください。●散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。●直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

■有効成分ゾーベック 耐性菌管理方針

殺菌剤分類	49, 11

●疫病、べと病に有効な異なる作用性の殺菌剤と組み合わせた体系（ローテーション散布）で使用してください。
●殺菌剤分類（FRACコード）49の有効成分を含む薬剤（本剤を含む）の使用回数は総防除回数の1/3を超えないようにしてください（疫病、べと病の防除が3回以内であれば1回まで）。
●本剤は病気が発生する前に、予防的に散布してください。病気発生後の散布では十分な効果が得られません。また耐性菌の発生を助長する恐れがあります。
●本剤は栽培期間の前半に使用してください。有効成分による作物保護効果が高く発揮されるだけでなく、耐性菌発生のリスクが抑えられます。
●殺菌剤分類（FRACコード）49の有効成分を含む薬剤（本剤を含む）は定植前の苗には使用しないでください。

Corteva AgriscienceはFRACメンバーでその活動を全面的に支持しており、前記のゾーベックエンカンティア耐性菌管理方針は上述した考え方に則って作成されています。
FRACに関する参照サイト
(1) Fungicide Resistance Action Committee（FRAC）ウェブサイト（英語）
http://www.frac.info/home
(2) Japan FRAC 殺菌剤耐性菌対策委員会 ウェブサイト（日本語）
https://www.croplifejapan.org/labo/jfrac/

●使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器は、ほ場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2025年7月現在の知見に基づき、作成されています。

LINE公式アカウントはじめました!
友だち募集中
最新情報をLINEで配信!
@nichino

販売：NICHINO 日本農薬株式会社
東京都中央区京橋1丁目19番8号
TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

製造：コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社

2025年10月作成版（CO）GP12510S